桐生でイノシシ被害？

農作物食い荒らす「野生なら100年ぶり」

破られたキュウリ栽培用のネット

桐生市の北部地域でイノシシによると思われる農作物被害が続いている。市では地元猟友会の協力を得て捕獲用のオリを設置、対応しているが、同市では「野生のイノシシは明治中期に絶えた」とされており、「事実なら百年ぶりの発見」ことになるが、市民からは「民間童えこいうこともある」とホットな論争を繰り広げている。

被害地域は、桐生川をはさむ西側の菱町と東側の相田町二丁目などで、いずれも背後に山間地を抱えた地区。また、市街地にほど近い西久方二丁目からも出没情報が寄せられている。

では、今年五月末ごろ自宅前の畑が荒らされ、キュウリ、ナス、ジャガイモ、被害が出ているほか、裏畑用のネットが大くの破られた。食べるのがなくなったためか四、五日間から姿を見せなくなったが、村岡さんはいう。

「イノシシ被害は今回が初めて。一度は四、五日の離れるとおり、昼間寝ているはずはない」と村岡さん。農林保護員と現地に出向いた市農林課でも足跡からイノシシとしており、有害鳥獣除去として六月末に柵の隅に捕獲用のオリを設置した。

しかし、桐生のイノシシは明治時代中ごろに絶えてしまったというのが通説で、先ごろ市教委が発刊した「桐生市動物誌」でも、イノシシの生息は除外されている。また、六十年発行の「県動物誌」に「桐生市の動物誌」でも、イノシシの生息は除外されている。まだ、考えづらい。野生のものだとすれば、地形的にも桐木県側からの入り込んだ可能性が強いのでは」と語っている。

だが、桐木県林設課の話や同県農政部の「桐木県の動物、植物」によると、隣接する足利市や安蘇郡には出没や被害の報告はなく、日光で昭和十一年に絶滅、同県西部では昭和四十年ごろ市内で捕獲された記録があるだけ。これからサツマイモなど示唆に富む。

暴走族がポスター

暴力団の資金源？　警戒強める県警

ニホームをつくるなど暴走族の勢力誇示行為がエスカレートする中、前橋と高崎の暴走族や暴走族を師匠とする暴走族の集合写真を可き命として制しポスターを作製し、仲間らに売り出している。人気を集めるなどさばいている。

県内の暴走族は県警交通部が把握しているだけで五グループ二百九十人。同部の取締まりで、暴走行為をくり返し、暴走行為そのものはやめ下火になっているものの、暴力団組織が組織化しており、恐喝、暴行事件を頻発させるなど水面下の活動は悪質化する。

県警は暴走族を強敵になる恐れもあるとみている。

県警は暴走族は県警交通部が把握しているだけで五グループ二百九十人。同部の取締まりで、暴走行為そのものはやめ下火になっているものの、暴力団組織が組織化しており、恐喝、暴行事件を頻発させるなど水面下の活動は悪質化する。

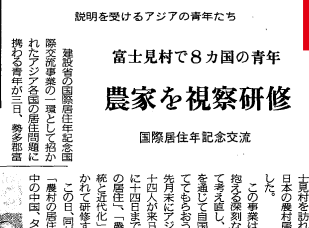
一方、そんな中で同部をさらに心配させているのが、ことし初めてつくられた暴走族のポスター。

いずれのポスターも費用の出所、印刷枚数は不明だが、両市内の高校生らにも大量に出回っていることから、同部はメンバーが割り当て枚数を決めて売りさばいていると、とみている。これだけを取り出せば「暴走族」に過ぎない。

しかし、ポスターの売り出しは「暴走族」と「暴力団」とのつながりを示唆しているとも、とみている。ポスターをむりやり売りつけられる人の被害は出ていないが、ポスターの売り上げが暴力団の資金源になるおそれもあることから、県警は警戒を強めている。

さらに問題なのは、ことしたポスターを「カッコイイ」と感じて収集するマニア集団が出現したことだ。

ポスターを収集するマニアたちは、内容はともかく、見栄えがするものを選択する傾向がいっぱんポスターを、大人が想像する以上に強い影響を与えたことを与えてしまうこと、同部は警戒する。


説明を受けるアジアの青年たち

富士見村で8カ国の青年

農家を視察研修

国際居住年記念交流

慶応義塾の国際居住年記念講演会「農村の居住」について研修された7カ国の青年と国際居住年委員会の関係者ら。携帯する青年が三、勢多郡富士見村で、農家を視察、日本の農村居住について研修した。

この事業は、アジア各国が抱える深刻な居住問題について考え直し、日本の住宅政策を通じて国際的な協力を図ってもらおうとの狙いで企画された。

先月末にアジア八カ国から二十人が来日し、東京を拠点に二泊四日までの日程で「都市の居住」、「農村の居住」、「伝統と近代化」の各テーマに分かれて研修する。

この日、同村を訪れたのは、「農村の居住」について研修中の中国、タイ、マレーシア、ネパール、フィリピン、日本など八カ国の青年八人と、案内の樫木・林知子教授と住居学ゼミ計十三人。一行は同日昼過ぎバスで同村入りし、中央公民館で鈴木一英村長の歓迎を受けたあと、斎藤啓治村議会議長らの案内で村内の養蚕、養豚、酪農の三つの農家を訪問した。

青年たちのほとんどが初来日とあって、農住居、庭木、納屋、墓地まですべてが興味の対象。日本から参加した江原直哉さん（二十）＝筑波大大学院＝の通訳で家人に話を聞いたり、写真を撮ったり、熱心に研修していた。

一行は、この日、県内の温泉に一泊、四日は北部地区の群馬県立女子高を訪れ、黒井隆重副校長や横堀宿郎、コンニャク栽培などを見学する。

時の話題

▽中国陝西省からの研修医受け入れ

今から十一月末までの三カ月間行われることになり、三日、来県した研修医四人が県元引受人の原知知事を表敬訪問した。一写真

▽今回来県したのは張明礼さん（三）、任応俊さん（三）、張小紅さんなど、夏の研修生として、日本の住宅政策を通じて国際的な協力を図ってもらおうとの狙いで企画された。

▽男性が張さん、任さんは県立がんセンター東毛病院で、女性の張さん、夏さんは多野総合病院で、それぞれ医学を広めるとともに、日本の西洋医学の良い点を学んでほしい。

新田町で産廃論争

一部住民「毒物を不法に投棄」

建設会社「悪意のでっちあげ」

新田郡新田町で、「毒物騒ぎ」が一部町民と太田市内の建設会社の間で一カ月余りも続いている。「建設会社所有地に有害産業廃棄物を埋めるため疑いがある。地下水汚染が心配」とする町民側に対し、会社側は「全く事実無根」と真っ向から反論している。この騒ぎに「町民全体に及ぼす影響が大きい」として町議会も「産業廃棄物に係る調査特別委員会」（渡辺広一委員長）を設置、真相究明に乗り出しているが、両者の主張は町の政治事情も絡んでいるようで、スッキリ解決といくかどうか難しい情勢となっている。

騒ぎになっているのは、新田町北部工業団地内にある太田市の建設会社建興建設工事現場。関係者の話を総合すると、六月中旬から七月下旬にかけて廃棄物が搬入され不法投棄されている「六個ドラム缶」などの匿名電話が相次いだ。

これを受けて、その建設会社は、自社の資材置場で、新田町の最北部に所在する「北部工業団地内六、六個ドラム缶しいものが不法投棄されたと、ある言う。うわさ都圏から廃物が搬入され不法投棄されている「六個ドラム缶」などの匿名電話が相次いだ。

このため、町は同月二十八日に本人に発言を確認。さらに、七月二十二日には、太田市と田島地区の夏祭り、新田町の最北部に所在警察官を指導され現場の紙屑を拾わされた現場の紙屑を拾わされた。

これを受けて、その建設会社は、自社の資材置場、産業廃棄物の紙屑を拾わされた現場の紙屑を拾わされた。

しかし、町民側が調査方法を不満とした効果さは収まらず、逆に行政不満さ、投棄の徹底解明を求める「廃棄物を守れ」との無記名ビラが、町内の各地区に配られた。

二十二日には、「新田北部工業団地内産業廃棄物不法投棄の徹底解明を求める」と題した「新田北部工業団地内産業廃棄物不法投棄の徹底解明を求める」と題した無記名ビラが、町内の各地区に配られた。

機に、八月十日には町が、調査結果に異状はない旨の文書を町内全戸に配布したかにみえた。

しかし、町民側が調査方法に対する疑問を投げかけ、「新田町の最北部地下水汚染の心配」を訴えた。

これに反論するように、先月十日、産業廃棄物に関する調査特別委員会（委員長）が①毒物混入の産業廃棄物の無届処理②関係者の無届処理の疑惑の三点に絞って調査を申し出た。

しかし、事業関係者は「きりしないことに加え、疑の背景には根深い政治ゴタゴタが絡むまでに紛糾（こ）余曲折も予想される。

町内に配られたチラシ

方法に対する疑問③再調査要望―などを内容とするチラシを新折りふみ配った。

こうした町民側の動きに対し、建設会社社長は「町の一連の出来事は事実ではない。根深い政治的な思惑が絡んでいる。確かな証言者に調査を求めるなど、掘削してもらえれば、はっきりさせたい」と主張している。

騒ぎを重くみた町議会は、産業廃棄物に関する調査特別委員会（委員長）を設置、真相究明に乗り出した。

①毒物混入の産業廃棄物に関する問題の無届処理②関係者の無届処理の疑惑―の二点に絞って調査を申し出た。

しかし、事業関係者は「きりしないことに加え、疑の背景には根深い政治ゴタゴタが絡むまでに紛糾（こ）余曲折も予想される。

収穫期を迎えた市農林課では、農産物の被害が出ているが、これまでと、また、過去出ていたものと出没の報告が全くなかったことから、桐生市内の農林課でも、「野生のイノシシ被害が出ているのかどうか」と、戸惑いを隠せない。

9/8(火)18:00より優先TEL予約開始
TM NETWORK
—KISS JAPAN—
11/24(火)群馬県民会館
S¥3,500 A¥3,300（立見席）
▶PM6:00OPEN　▶PM6:30START
9/15(火)より前橋西武・市内PG一斉発売
問・TEL予約 Hot Stuff 03-476-8888

水子地蔵尊
●水子供養（毎日午前中）（供養料2万円）
養林寺
大胡町駅徒歩15分
大胡町昭和1259（大胡駅便局北前）
養林寺 ☎(027)83-5510

ナイター
ヤクルト対巨人
日時 9月11日(金)　料金 お1人様
場所 神宮球場　10,000円
※大型バス1台　先着45名様
※A席指定(ヤクルト側又は巨人側)
〔コース〕
①魚勝本店タクハシ……12:30
②安中市文化センター……12:50
③高崎駅（東口前）……13:30出発
各出発地…関越道…都内…神宮球場
…都内…関越道…各出発地
お申し込み先 関東旅行(株)
〒379-01群馬県安中市岩井2425-2
☎0273-82-6391代
主催 関東旅行株式会社
（群馬県知事登録第238号）取扱い主任者 中村新作

50 トヨタ自動車創立50周年
Fun To Drive TOYOTA
販売累計100万台記念車（自販連調べ）全国限定800台
「魅力のクルマ」と「魅力のプレゼント」
いまトヨタオート群馬から
チェイサー・スターレット
特別仕様車発表会
9月5(土)6(日)
チェイサーNEW XGエクストラー新
主な豪華装備
●カラードマットガード、電動格納式リモコンドアミラー、トランクキーオーナーメント等
※ホワイトアルミホイールは
FF1300エキサイティング・スポーツ
12Valve新スターレット
ターボSスーパーリミテッド
スターレット・ターボS・スーパーリミテッドの主な特別装備
●MOMO社製専用ステアリング
●専用フロントシート
●電動格納式リモコンドアミラー
●ブロンズガラス＆ワンタッチ式パワーウィンドウ
●専用カラードサイドプロテクションモール＆専用サイドストライプ
お求めは、お近くのトヨタオート群馬へ
TOYOTA AUTO
チェイサー スプリンター カリブ MR2 スターレット ライトエース
50 トヨタ自動車創立50周年記念
5周年記念車はEXE米国ディアニー社参照
★ディアニー・ポルーン・他
11月まで全国60万名様（トヨタより感謝をこめて）
★TOYOTAオリジナル腕時計
★TOYOTAオリジナルトラベルセット
期間中応募アンケートご記入の方に抽選でご提供致します。詳しくはお近くの販売店へ。
（7～8月中の場合、もしくは一度来店頂き抽選日を明確にします）
トヨタオート群馬(株)
本社：前橋市天川大島町11番地
TEL：0272-63-1121(大代表)
前橋営業所 電話(0272)61-5905代
あらまき営業所 電話(0272)33-1501代
前橋北営業所 電話(0272)52-6101代
伊勢崎営業所 電話(0270)25-8534代
太田営業所 電話(0276)45-3521代
新田営業所 電話(0276)57-3555代
大泉営業所 電話(0276)63-7616代
館林営業所 電話(0276)74-7401代
桐生営業所 電話(0277)53-1141代
高崎営業所 電話(0273)62-2211代
高崎東営業所 電話(0273)52-7355代
高崎南営業所 電話(0273)47-1121代
安中営業所 電話(0273)82-5211代
富岡営業所 電話(0274)63-1411代
藤岡営業所 電話(0274)23-1171代
中之条営業所 電話(0279)75-2291代
沼田営業所 電話(0278)23-3311代
渋川営業所 電話(0279)23-7321代
同時開催
●沼田(営)特約店
利根東農協
利根村高戸☎0278-56-2355
●富岡(営)特約店
阿久津自動車
富岡市桑原156 ☎0274-63-2200
店頭渡し現金価格
チェイサーNEW XGエクストラ
(E-SX70-DTMESX) 5速M/T
172.4万円　車両本体価格 167.4万円　付属品価格 5.0万円
スターレットターボS スーパーリミテッド
(E-EP71-PGMSTD) 5速マニュアル
150.4万円　車両本体価格 145.4万円　付属品価格 5.0万円
付属品明細
①フロアマット、タイヤチェーン他5点 ②シートカバー、変車セット他4点

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。